

学校保健部 事業報告書

事業名	平成31年度 北海道 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール
担当部	学校保健部
実施月日	4/上旬（募集開始）、8/26（締め切り）、8/27（1次審査）、9/29（表彰式）
実施場所	岩歯事務所（一次審査）、いわみざわ健康まつり（表彰式）
参加人数	187名（応募人数）、谷本・久恒・野崎・山田貴・山口（一次審査）

主催

北海道・北海道教育委員会・北海道歯科医師会（一次審査・二次審査）、日本学校歯科医会（最終審査）

概要

- ①コンクールの依頼・案内
 - 4月に募集要項の他、生徒向けの案内と参考資料（ひみこの歯がい〜ぜ）を学校・学校歯科医・教育委員会に送付
 - 学校歯科医から校長もしくは担当教諭に対して趣旨説明と授業での取り組みを依頼
 - 7月に開催されたよい歯のコンクールで生徒および保護者に対して案内
- ②応募人数は187名（142名）
 - 南62名（61名）、第一79名（なし）、月形23名（なし）、メーブル10名（8名）、第二11名（21名）
 - 中央2名（4名）、栗沢0名（41名）、美流渡 閉校（7名）
 - 低学年8名、高学年179名
- ③二次審査には最優秀賞の低学年1作品と高学年3作品を推薦
 - 一次審査では最優秀賞と優秀賞を選出、最優秀賞を二次審査に推薦
 - 今年度の二次審査は残念ながら岩歯からの入賞なし
- ④表彰式は9/29の第34回いわみざわ健康まつりで実施し全員が参加、入賞作品を展示

考察

- ①北海道歯科医師会からの募集要項の送付が遅すぎる（今年度は5/23）ため見込みで4月に案内しなければならない
 - 学校保健の役員連絡協議会で意見を述べたが変わる見込みなし
- ②作品の応募は増えたが低学年がとても少なかった（応募総数の約4%）
 - 紙のサイズがB3と低学年には大き過ぎる（最終審査の日本学校歯科医会が決定）
 - 学校保健の役員連絡協議会で意見を述べたが変わる見込みなし
 - 一次審査の応募人数も年々減っているが道歯の見解は少子化なのではないとのこと
- ③作品の質と題材の偏り
 - 全体的な作品の質は昨年度と大きく変わらず（背景が塗りつぶされていない作品が多かった）
 - 紙のサイズがB3と大きいいため時間的に創意工夫を凝らす余裕がないと推測
 - う蝕予防以外の題材を期待して参考資料（ひみこの歯がい〜ぜ）を学校に配布しているが徐々に効果が現れ始めた
- ④作品の応募は岩見沢市の他に月形町からもあった
 - 学校歯科医を通して全ての学校に粘り強くコンクールの趣旨説明と協力依頼を継続
 - 入賞作品カレンダーを岩歯会員・学校・教育委員会に配布

その他

募集要項等送料、カレンダー印刷費用・送料は道歯対外活動助成金により10万円まで全額助成

決算

募集要項等送料	4,460円（学校・教育委員会・学校歯科医に送付）
入賞者景品	35,000円（図書カード、最優秀賞5,000円×4名・優秀賞2,500円×6名）
参加賞	64,496円（ソフトケース・歯ブラシ・プチリカル2種類、約345円×187名）
参加賞送料	7,976円（一次審査187名、二次審査10名）
カレンダー	53,900円（組合印刷に160枚依頼、学校・教育委員会・岩歯会員に送付）
カレンダー送料	7,920円（学校・教育委員会・岩歯会員に送付、岩歯会員には道歯会員名簿・岩歯会員手帳と一緒に送付）
支出合計額	173,752円
道歯助成金	29,350円（20,000円+50円×187枚）
道歯対外広報活動助成金	74,256円
実質支出額	70,146円